

歩 ～あゆみ～

共生と創造 ～ あじさい看護福祉専門学校の教育理念 ～

あじさいは、性質の異なったひとつひとつの花が集まって一輪の花となる。

人もまた人として生まれ、人間となるために、社会、文化の影響を受けて自らも構成員として環境を創造していく。これはあたかもあじさいが、陽光や水を受けて、土壌(環境)の変容を受け止め、その色や形が自在に変化していく様にも似ている。花は水の青になじみ、誰にも好かれ、和をもって一輪の花となる。看護・介護もまた、人と人との出会いではじまり、共に生き、創造していくものである。

学生はあじさいの如く、人との交流を通して変容し、自己の内にエネルギーを育んでいく。

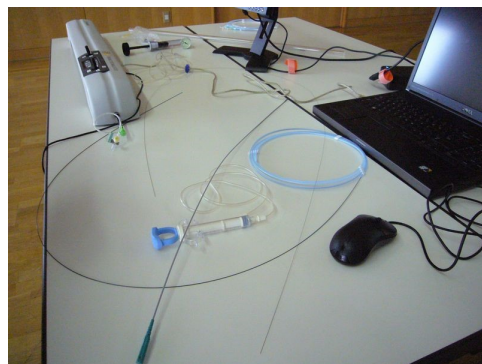
そして、将来個人との相互交流を豊かにし、個人に応じた看護・介護が創造できるエネルギーを持ち続けることが重要である。

ここに共生と創造を謳う。

なお、あじさいは美濃加茂市の花である。



PCI演習を開催しました！



Contents

- ▼ PCI演習開催
- ▼ TOPICS
看護：ゼミナール医療安全Ⅰ
介護：車椅子体験
- ▼ 交流スポーツ大会開催
- ▼ 看護・介護に役立つ頭の体操
- ▼ こころ@あじさい
- ▼ 在校生からのメッセージ
- ▼ 入学試験のご案内

本校の非常勤講師でもある木沢記念病院循環器内科部長 高橋茂清先生ご指導のもと、おそらく看護学校では世界で初めてとなるシュミレーション機器を使ったPCI演習を開催しました。

PCIとは、経皮的冠動脈形成術といい、一般的には心臓カテーテル治療とも呼ばれています。心臓の筋肉に血液を供給している冠動脈の狭くなったり詰まったりしているところに、細い管(カテーテル)を挿入して押し抜け、血流を取り戻す治療です。

「少しでも看護学生にPCIの検査・治療を理解してほしい」という高橋先生の願い、「(看護師が実際の現場で行う行為ではないですが)実際に体験することで、心臓の構造を理解し、実習で看護に活かしてほしい」という担当教員の願いが叶った、とても貴重な演習となりました。

高橋先生及び医療機器メーカー様の多大なご尽力により実現したこの貴重な演習を明日からの看護の学びに活かしてくれると期待しています。

【学生の感想】

「集中力の大切さ、そしてなにより患者様の苦痛の緩和の大切さを学びました。単に治療の介助をするのではなく、治療の前・中・後のケアの大切さを実感しました。このような機会がなければ学べない貴重な体験と学びをさせていただきありがとうございました。」

(看護学科2年:K)

「事前学習をして演習に臨みました。冠動脈の走行など、教科書では分からない立体的な構造が理解できました。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。」

(看護学科2年:O)

歩 ～あゆみ～

T O P I C S

看護学科 ゼミナール医療安全Ⅰ 演習

看護学科1年生は、ゼミナール医療安全Ⅰ「転倒・転落予防」の演習を行いました。

当日は、模擬患者役のボランティアにご協力くださった4名の皆さんが本当の患者に成りきって体を張った迫真の演技をしてくださり、学生は想定外の行動に戸惑いながらも「転倒・転落」に十分配慮しながら演習を行いました。

演習後にはご協力くださったボランティア

の皆様に感謝の寄せ書きをお贈りしました。このような迫真の演技で学生の演習にお付き合いいただいた4名の皆様、本当にありがとうございました。

【学生の振り返り】

◎常に危険を予測したり、トイレなどは我慢していることが辛い患者様もいるので、考えながら私自身行動することも大切だが、技術として体にしっかり手順を身につけ、それ

にプラスして今の患者様の疾患や病態を知識を使ってアセスメント・リスクをすぐに判断して安全にできるようにする必要があると実感した。

◎時間内に車椅子へ患者様を移乗するところまで出来なくて、自分の対応力の無さがよくわかった。2月の実習に向けて足りないことがたくさんあると気づいた貴重な体験でした。



介護福祉学科

車椅子体験



介護福祉学科1年生は、美濃加茂市内のショッピングセンターやコンビニで車椅子体験を行いました。「障がいを持つ人にとっても持たない人にとっても、住みやすい街とはどういうものかを考えることができる」という目的を持ち、車椅子で生活する方の日常の行動を想定し、グループ毎に行動計画を立て、課題を持ってショッピングセンター等で車椅子体験を行いました。

学校から店舗に向かう途中では、タイヤ

が溝にはまって動けなくなったり、段差でひっくり返りそうになったりしながら、何とか到着しました。実際の買い物では「お店の買い物では高い位置や低い位置の商品がなかなか取れなくて困った」「通路は広くて通りやすかったが、通路の真ん中にワゴンが放置してあり通行しにくい場所があった」など、実際に体験にしなければ気づかない大変さを理解することができました。その一方で「コンビニのトイレが広くて車椅

子でも楽に入ることができた」「フードコートでは注文したものをテーブルまで届けてくださった」など店舗では障がい者が利用しやすいように考えられており店員さんの気配りも随所に感じられたようです。

後日の体験報告会では今後は車椅子に乗っていて困っている方がみえたら自分から積極的に声を掛け手助けをしたいといった意見が聞かれ、実りある体験学習となりました。



交流スポーツ大会開催！



美濃加茂市にあるプラザちゅうたいで毎年恒例の交流スポーツ大会を開催しました。

スローガンは「つながり～輪・和～」とし、学科・学年問わずみんなが団結し、全力で楽しむ！という目的を掲げました。

お揃いの衣裳を準備したり、団結の証として寄せ書きした団旗を準備したりと競技開始前から気合十分の学生達でした。午前中は、綱引きや借り人競争、先生方のマル秘ネタを交えたクイズ・障害物競争を行いました。実行委員のみんなが休み返上で長い期間準備してくれ、趣向を凝らした競技の数々で大いに盛り上がりました。昼食をはさんで午後からはソフトバレーボールを行いました。学生達は昼食もほどほどに練習に励み、チーム一丸となって勝利を目指しプレーしました。仲間の輪・和が広がり笑顔あふれるスポーツ大会となりました。



看護・介護に役立つ！

★ 頭の体操 ★



答えは最終ページの一番下です！

【福祉】

問1. 全ての人が快適に利用できるよう、施設や製品、情報などをデザインすることを何というでしょうか？

- A: インダストリアルデザイン
- B: プロダクトデザイン
- C: ユニバーサルデザイン

【医療】

問2. 大腸に住んでいる腸内細菌の数は？

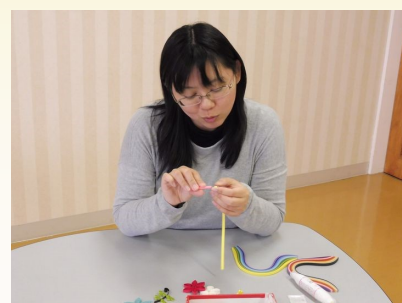
- A: 1億個
- B: 100億個
- C: 1兆個
- D: 100兆個

教職員によるリレーコラム 第17回 こころ@あじさい

皆さんは『ペーパークイリング』というものをご存知でしょうか？私は今、この聞きなれない名前のペーパークイリングにはまっています。どういふものかといいますと細長い紙を棒に巻き付けクルクルと巻いた渦「コイル」の美しさを活かしたペーパークラフトです。指先を使いコイルの片側をつまんでとがらせたり、紙の両端のみコイルにしたりして、花や葉の形になるように組み合わせていきます。ひたすら輪を作り、輪の大きさを揃え、のりでくっつけて…を繰り返していきます。まだ、始めたばかりの私には時間だけが過ぎていくといった感じで作業がなかなか進みません。しかし、出来上がった花を画用紙に張り付けてみると『なかなか上手にできたな♡』と嬉しくなります。

今は空いた時間を見つけ一人で黙々と作っていますが、今度は小学生の娘と一緒に作りたいなと思う今日この頃です。

介護福祉学科教員 伊藤 由紀子



在校生からのメッセージ

看護学科3年 今井 菜摘
益田清風高等学校 卒

3年間を振り返り、看護学校での専門的な学習は非常に難しいことが多く戸惑ったことも多かったのですが、クラスの仲間や親身になって根気強く教えてくださる先生方のおかげで一歩ずつ学びを深めることができました。今は、3年間苦楽を共にしてきた仲間達と看護師国家試験に向けて学習に励んでいます。

臨床実習では患者様から頂ける一つ一つの言葉や笑顔が私たち学生を成長させ、勇気付けてくださいました。また、患者様やそのご家族との関わり合いの中や丁寧な看護を提供する現場の看護師の方々の姿を通して自分の看護観を見出すことができ、将来への目標や希望を持つことができました。そのような充実した臨床実習を無事に終えることができ、私達を支えてくださったすべての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

今春からは人との関わりを大切にする看護において、心のもったコミュニケーションを第一に看護師の道を歩んでいきたいと思っています。



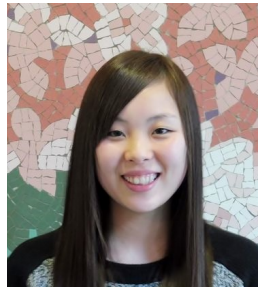
介護福祉学科2年 小池 桃子
益田清風高等学校 卒

私があじさい看護福祉専門学校に入学して2年が経とうとしています。入学前は専門的な福祉の勉強についていけるだろうか、良好な人間関係を築くことができるだろうか、など心配なことがありました。しかし、入学してみると家族のような温かみのあるクラスメイトに恵まれ楽しい毎日でした。

日常生活や授業でのグループワークでは自分の考えを伝え合い、理解し合うことができました。実習では会話だけがコミュニケーションではなく、利用者様に寄り添い、体に触れることだけでも安心感を与えることができるということを学びました。

この学校での2年間で、自分の目指す介護福祉士像が明確になり、その姿を目指し普段の授業や実習に真剣に取り組むことができました。

本校で経験し、学んだことを現場で活かし、利用者様の思いや気持ちに寄り添える介護福祉士を目指し、日々努力していきたいです。



入学試験のご案内



看護学科

入試区分	願書受付期間	試験日
一般②	1月12日～2月8日	2月13日(土)
一般③	2月15日～3月7日	3月12日(土)

介護福祉学科

入試区分	願書受付期間	試験日
一般③	12月7日～1月15日	1月24日(日)
一般④	1月18日～2月12日	2月21日(日)
一般⑤	2月15日～3月11日	3月17日(木)

学校見学随時受付中！(要予約)



学校法人あじさい学園 あじさい看護福祉専門学校

〒505-0022 岐阜県美濃加茂市川合町4-6-8

TEL: (0574)28-2131 FAX: (0574)28-2130

<http://www.ajisai.ac.jp>

e-mail: info@ajisai.ac.jp

QRコードは
こちらです

